

# わ エコ湧〜く

発行所  
別府市環境課  
〒874-8511  
別府市上野町1-15  
TEL 21-1134  
mail:  
env-le@city.beppu.oita.jp

## 限りある資源をどうやって守るのか？

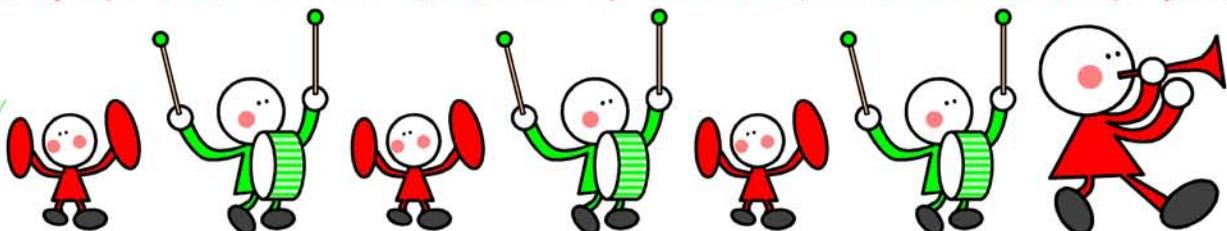
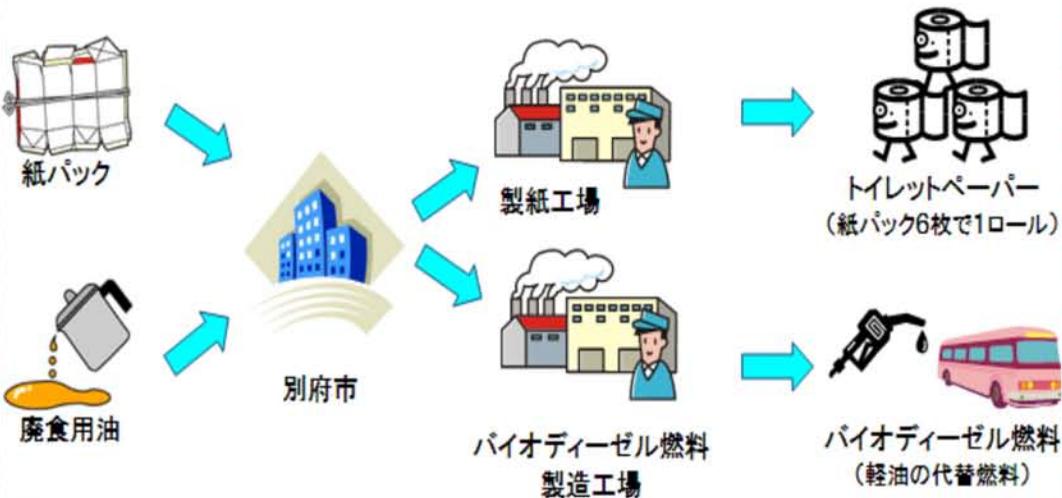
現在、日本は紙の生産量・消費量ともに世界第3位(2006年)の製紙大国です。国民一人当たりの紙の年間消費量からすると、世界平均の5倍もの紙を使っている勘定になります。パルプ材の7割以上は輸入しています。また、食用油についても紙と同様で、国内自給率は極端に低いため輸入に頼っているのが現状です。



これは、資源のない国日本にとっては仕方の無いことかもしれません。が、少しでも消費量を減らすことや回収して再生利用することが大切です。それは、日本のことだけではなく、輸出国の環境を守ることにもつながっているからです。

別府市では、新聞紙や古紙のリサイクルはもちろんのこと、「紙パック」・「廃食用油」の回収にも力を入れています。ぜひ、身近なことから環境に良いことを始めてみませんか？みなさんの温かいご協力をお待ちしています。

## 別府市で集められた「紙パック」や「廃食用油」は…



## エコ湧わ〜くなひと



左 迫本 雄太さん 右 土井 亜咲さん  
中 大野 舞子さん

今回の「エコ湧〜くなひと」は、大学4年生（APUなど）3人組です。

接点のなかった3人が出会ったのは、就職活動中、同じ会社（水に関する会社）に内定をもらった事がきっかけでした。

そこで3人は、入社までの間、社会貢献活動の1つとして「水」や「環境」の大切さを知ってもらうための活動を行うことにしました。

7月には、上人小学校の子供たちに楽しみながら学んでもらおうと、紙芝居やクイズなどを通して、「川にごみを捨てない」「歯磨きのときには水を出しっぱなしにしない」などの「水」や「環境」の大切さを教えました。

### 【職員】「最後にメッセージを一言お願いします」

日本では、蛇口をひねれば出てくるのが当たり前の「水」ですが、APUで学んでいる留学生の話の聞くと、世界では水を利用できない人がいることを実感させられます。

今後も活動を通じて、水が貴重なものであることを伝えて行きたいです！



### ～世界の環境から～



今回は、リサイクル先進国として、世界から注目を集めてきた「ドイツ連邦共和国（通称 ドイツ）人口約8,230万人」を紹介します。



ドイツで1991年に成立した法律「包装材リサイクル規制令」は、家庭から排出される廃棄物（ごみ）の多くを占める包装材の減量やリサイクルを目的として、包装材を利用する製造業や小売業者に、使用済包装材の回収とリサイクルを義務づけた法律です。これによって国民1人当たりの年間包装材使用量が、6年後にはなんと13%も減少しました。



その法律に習い日本で作られたのが、1995年に成立した「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（通称 容器包装リサイクル法）」です。



この法律、簡単に言うと、家庭で発生する容器や包装を【住民が分別】し、【自治体が回収】して、【事業者がリサイクル】するという法律です。別府市の「缶・びん・ペットボトル」の収集もこの法律に基づき行われています。



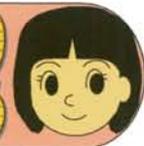
日本にはこの法律以外にも、リサイクルに関するさまざまな法律がありますので、調べてみるのも楽しいと思いますよ。



今後も、リサイクル先進国「ドイツ」の新たな政策に注目です！



# ももちゃんの エコつちやあう



～ほどほどに!!～



## こんなことしちゃいけません! ～これって、モラルなの?～

### 第3回 たき火について

秋から冬にかけて、落ち葉が多くなるこの時期は、市民の方からの苦情が舞い込みます。「近所でたき火をしていて、煙のにおいが干している布団や洗濯物について困っているの」、「煙が室内に入ってきて喉が痛い」などです。

わが国では昔から田んぼや畑などの収穫後、わらや残渣を焼却していました。焼却灰を土に混ぜることで、肥料としての効果があることを知っていたからです。また、夏場の草刈で刈った雑草などを焼却するときに出る煙が、蚊などの昆虫の防除にもなっていました。

しかし現在では、「廃棄物の焼却禁止」が法律で決まっており、苦情の出るたき火などは行っていけないことになっています。

「昔から燃やしていた」という方は、近所の方に迷惑をかけない事が最低限のモラルですが、もし、苦情が出たら二度としないようにしてください。

落ち葉などの廃棄方法としては、指定ごみ袋（可燃物用）に入れてごみの収集に出すか、自ら藤ヶ谷清掃センターへ持ち込むこともできます。



### ～エコと色の関係～

これからどんどん寒くなってきますね～。暖房による電力

や灯油の使用が増え、経済的に負担が増えることと思います。また、それに伴い地球温暖化の一因である二酸化炭素の排出も増えてしまいます。そこで、役に立ちそうな話があります。

コタツが発売された当初、熱源部分が白く、「本当にこれで暖まるの?」という声もあったそうです。そこで、熱源部分を今のように赤くしたところ・・・見た目にも温かいイメージが付き、売れるようになったそうです。

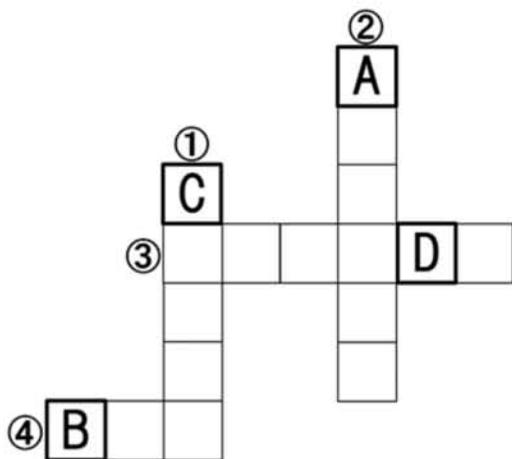
赤は温かさを視覚に感じさせる色です。部屋に赤色のものを置けば、暖房の使用量も自然に減るかも?エコにも、経済的にもお得です!



# エコワード パズル

## ～ ルール ～

- ①～④のヒントをもとにして枠を埋めていきます。
- 枠に入れるのは「カタカナ」です。
- 「ッ」「ヨ」などは「ツ」「ヨ」と書いてください。
- 太枠のA～Dをつなげた言葉が解答となります。



解答欄 

A	B	C	D
---	---	---	---

- ① 上記の解答
- ② 名前（フリガナ）
- ③ 住所（マンション、アパート名）
- ④ 電話番号

⑤ 「エコ湧く」を読んだ感想や取り上げてもらいたい話題

①～⑤を、はがきや封書で送って頂いた方の中から、抽選で5名の方に、「別府市オリジナル収納型エコバッグ」を差しあげます。応募の締め切りは12月31日までです！なお、当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

別府市役所環境課 〒874-8511 別府市上野口町1番15号まで

前号の正解は「バイオリン」でした。応募していただいたみなさま、ありがとうございました。



### ヒント

① 携帯電話やパソコンなどをリサイクルすると、世界的に希少な金属である〇〇〇〇〇を取り出すことができる

② 日本の〇〇〇〇〇〇〇自給率（カロリーベース）は40%である

③ 車に乗るときは、温室効果ガスを減らすために、「信号待ち」や「停車中」の〇〇〇〇〇〇〇ストップを心がける

④ 南太平洋に浮かぶ島国「〇〇〇」は、地球温暖化の影響によって海面が上昇した場合、国土が海に沈み、人が住めなくなる可能性がある

## べっぴんエコライフひろばも終えて



参加した学生たち達とのスナップ

10月25日（土）、26日（日）に市役所1階で“べっぴんエコライフひろば2008”を開催。今年で16回目ですが、文化祭のように面白い催し物を用意しました。布ぞうり作り体験講座、めじろんダンス、環境紙芝居、マイバッグ作りなど。特に、めじろん、ベップーレンジャーは人気でした。また、APUや溝部学園の学生の参加によって会場は大いに盛り上がりました。

今回は、環境に興味がある、元気ある学生さん達から多くの元気をもらったことが大きな成果でした。



めじろんダンスwithベップーレンジャー